

令和5年度7月定例会 会議録

- ◎招集年月日 令和5年7月14日（金）
- ◎開催日時 令和5年7月20日（木） 午後1時30分～午後3時00分
- ◎場 所 伊那市役所 庁議室
- ◎出席委員 笠原教育長、北原教育長職務代理者、田畑教育委員、原田教育委員
- ◎欠席委員 黒河内教育委員
- ◎出席職員 三澤教育次長、宮下学校教育課長、北林子ども相談室長、矢澤生涯学習課長、早川市誌編さん室長、小島社会教育指導員、福興指導主事、酒井指導主事、伊藤教育総務係長

1 開 会

2 あいさつ 教育長

- ・7月下旬に入り学校では1学期をまとめる時期となった。長期間にわたり学校を閉めることもなく、地域の皆さん、保護者の皆さん、子どもたち、教職員、市教委のスタッフの皆さんの気持ちや取組があるおかげと思っている。
- ・7月13日の朝、ものすごい雨が降り、増水している用水路や小さい川の安全を全部確かめることはできないため、学校の始業時刻を下げるということで連絡を取り合い、保護者に情報を届けた。
- ・指導主事が学校登山に随行している高遠中の校長と連絡を取ることもあった。実はこの日、白鳥市長も仙丈ヶ岳へ登っており、学校の対応と応援もしてくださった。
- ・指導主事と連絡を取り、原案を作り、また次長、課長と内容を詰め、雨が一番激しかった時間帯に、それぞれのご家庭へ安心安全メールまたはオクレンジャーというツールで一斉に情報を届けることができた。本日もよろしくお願ひしたい。

3 委員のひと言 原田委員

- ・コーディネーショントレーニングというのがあり、エビデンスもしっかりしており、東京都では2007年頃から始めており、5年前に安曇野市でも取り入れている。
- ・この運動は、体が脳によって支配されているという考え方に基づくもので、人間が進化して行く過程において獲得してきた能力が失われないようにするために行われている。
- ・「くの字運動」や「ラディアン1型」などがあり、コーチや先生の指導のもとで行うものではなく、自分たちで考えて、問題解決しながら行うものとなっている。
- ・筋力や能力は脳のシナプスが連携をとりながら無意識の中で培われていくもので、身のこなしについて何回やっても不器用だよねと言うところの改善にも役に立つものと考えられている。
- ・毎日続けるものではなく、また、辞めたからといって無くなってしまいうものではなく、今年度、市内の2校で実験的に始めることとしており、ご協力のほど、よろしくお願ひしたい。

4 会議事項

第1 教育長報告

- ・教育長から資料に基づき報告。

第2 議案

(1) 伊那市美術館協議会委員の委嘱について

- ・生涯学習課長から資料に基づき説明。
- ・質問、意見はなく、原案どおり決議された

(2) 伊那市史跡高遠城跡保存活用計画策定庁内等検討委員会要綱の制定について

- ・生涯学習課長から資料に基づき説明。説明中、文言を一部修正。
- ・質問、意見はなく、原案どおり決議された

第3 協議事項

第2次伊那市総合計画後期基本計画（原案）について

- ・教育次長から資料に基づき説明。
- ・教育委員から「後期基本計画は議会へ通していくか。」との質問があり、教育次長から「以前は議決事項だったが、地方分権の中で議決事項ではなくなっている。伊那市では、基本構想については議決をいただいているが、基本計画は議決ではなく報告させていただく予定。」との説明があった。
- ・教育委員から「高遠高等学校学園構想があるが、伊那新校や技術新校を主軸とした学園構想の声も聞くが、どうか。」との意見があり、教育次長から「そうしたご意見をいただきながら修正していくので、提案いただきたい。」との説明があった。

第2 報告事項

(1) 伊那市ICTサマーキャンプについて

- ・学校教育課長から資料に基づき説明
- ・教育長から「チラシは配布されているか。」との質問があり、学校教育課長から「小学校4年生から6年生までに配布している。」との説明があった。

(2) 夏季休業中における学校関係の研修について

- ・学校教育課長から資料に基づき説明
- ・教育長から、学校人権同和推進委員会研修会は、新規採用教員も対象にしているか。」との質問があり、学校教育課長から「新しくお越しいただいた教員は対象としている。」との説明があった。

(3) 伊那市二十歳のつどいについて

- ・生涯学習課長から資料に基づき説明
- ・教育長から「招待者の見直しについてはどうか。」との質問があり、生涯学習課長から「招待する方は各地区で考えがあり、簡素化している地区もあるが、現役の中学校長を招待する地区もあり、また、民生児童委員の負担が大きいという話もあり、今後、考えてまいりたい。」との説明があった。

(4) 人権同和教育事業について

- ・社会教育指導員から資料に基づき説明
- ・教育長から「各家庭に増し刷りして配布している学校はあるか。」との質問があり、社会教育指導員から「保護者に配ったり、地域の関係者に配ったりしている学校がある。」との説明があった。
- ・教育委員から「トイレ利用についてLGBTQの方への不利益な取り扱いについて最高裁の判決もあるが、今後の議論として人権問題として捉える必要があると思う。」との意見があり、教育長から「それぞれの子どもについてそれぞれ対応していくことが基本となる。身体的な条件も含めて丁寧な対応をしていると思うが、最高裁の判決について、どういう形で受け止めていくかは大事な視点となる。」との補足があった。

(5) 市誌編さん事業の進捗状況について

- ・市誌編さん室長から資料に基づき説明
- ・教育長から「冒頭の概説編の進捗状況はどうか。」との質問があり、市誌編さん室長から「項目案はほぼ出来ている。概説編は2冊あり、1冊目は、伊那市を鳥瞰してみる、地形や産業、自然、文化を広く浅くまとめるものとなる。2冊目は伊那市の成り立ちとして、原始古代から現在までについて、原始古代の出来事などトピック的に拾い上げ、どちらかという読み物的な内容になっている。」との説明があった。

(6) 8月以降の文化施設の行事日程について

- ・生涯学習課長から資料に基づき説明
- ・教育長から「磯田道史氏講演会の定員は200席可能では。」との質問があり、生涯学習課長から「定員200人で計画したが、資料は配らずスクリーンに投影するとのことで、スクリーンの文字が読める範囲として150席としている。」との説明があった。

(7) 共催・後援について

- ・学校教育課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)

(8) その他

- ・なし

5 その他

(1) 8月の日程について

(2) 9月以降の主な行事予定について

- ・教育次長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)

6 閉会